

プラスチック類の出し方について



◎プラマークの付いている商品について（プラマークをしっかりと確認してください。）

- ・プラスチック類の収集日に中身の見える袋で、『マークあり』と記入して決められた集積所に出してください。
- ・汚れたものは、洗って乾かしてから出してください。
- ・トレイ類(白色、色付きなど)は、『マークあり』として出してください。
- ・発泡スチロールは、こぶし大程度に砕いて、『マークあり』として出してください。

◎プラマークの付いていない商品について

- ・プラスチック類の収集日に中身の見える袋で、『マークなし』と記入して決められた集積所に出してください。

ペットボトルの出し方について



◎『PET1(ペットワン)』のマークが付いている商品について

- ・ペットボトルの収集日に中身の見える袋で、決められた集積所に出してください。
- また、『キャップ』と『ラベル』は取り外して、『ボトル』だけにして出してください。
- *取り外した『キャップ』と『ラベル』は、プラスチック類の『マークあり』として出してください。

パソコンの処分方法について

- ・パソコンは、資源有効利用促進法に基づき、製造メーカー等によって回収し、資源化することが義務づけられているため、リサイクルセンターでは処分が出来ないことから、搬入は出来ません。

詳細については、一般社団法人パソコン3R推進協会にお問い合わせください。

ホームページ (<http://www.pc3r.jp/>)

対象となる機器は、パソコン本体、ディスプレイ、ノートパソコン、ディスプレイ一体型パソコンです。

なお、ワープロ専用機やプリンター、スキャナー等の周辺機器はリサイクルセンターに搬入出来ます。

家電4品目の処分方法について

- ・家電製品のうち、**テレビ等の4品目**は家電リサイクル法に基づき、廃棄する人がリサイクル料金を負担し、資源化することが義務づけられています。

*対象品目

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 エアコン(室外機を含む) | 3 冷蔵庫、冷凍庫 |
| 2 テレビ(ブラウン管型、液晶型、プラズマ型) | 4 洗濯機、衣類乾燥機 |

上記のものを処分する場合は、購入先やお近くの家電販売店にお問い合わせください。

粗大ごみ戸別収集について

- ・ご家庭で不要となった粗大ごみを申し込みのあったお宅まで伺い、運搬作業を行います。

対象物 作業員2人で積み込むことができる大きさや重さのもの。

(代表的な収集品目 家具類、ベッド、マットレス、自転車、小型家電品 等)

料金 運搬費1回につき3,250円 処理費1個につき250円(最大5個まで)

お申し込み方法 清掃センターにお電話(24-0530)で予約をしてください。

センター搬入時注意事項

両センター共通事項

- ・出来る限り分別をして搬入してください。
- ・搬入出来るものは一般廃棄物だけです。産業廃棄物は搬入出来ません。
- ・事業系廃棄物・多量ごみ・粗大ごみは直接搬入してください。

清掃センター搬入時

- ・積載量2トン以下の車両で搬入してください。(事故防止のため)
- ・枝木は、目安として長さ1m以下、直径20cm以下に切断してください。
- ・竹は、目安として30cm以下に切断してください。
- ・ゴムホース、ロープ等は、目安として30cm以下に切断してください。(農業散布用ホース等は、購入先や専門業者に処分を依頼してください。)
- ・畳は、一度に8畳までです。必ず半分に切断してください。
- ・木製の家具等を搬入する場合は、可能な限り解体してください。(ガラス、金属等が付いている物は、外してください。)
- ・茶刈用袋は、搬入出来ません。(購入先や専門業者に処分を依頼してください。)
- ・新聞、雑誌、段ボール等の古紙は、リサイクルセンターに搬入してください。(油の染み込んだものや、腐ったものは清掃センターに搬入してください。)
- ・焼却が必要な書類ごみについては、綴り紐やファイル等を外してから搬入してください。

リサイクルセンター搬入時

- ・缶類は、使い切って中身を空にしてください。
- ・スプレー缶は、使い切って穴を開けてください。
- ・ビン類は、キャップ、フタを外して中身を空にしてください。
- ・バイクは、排気量に関係なく搬入出来ません。(購入先等にお問い合わせください。)
- ・家電4品目以外の家電製品は、リサイクルセンターに搬入してください。

清掃センター リサイクルセンター 案内図

